



Aruba 3000 Multi-Service Controllerシリーズ

Aruba 3000 Multi-Service Controllerシリーズは、最大32、64、または128個のアクセス・ポイント (AP) を集約できる3種類のフル装備コントローラーファミリーです。Aruba 3000シリーズは、真のユーザーセントリック・ネットワーク体験を提供して、Follow-Meコネクティビティの提供、アイデンティティ・ベースのアクセス、およびアプリケーションの継続サービスを実現できます。Aruba 3200は、小企業/支社向けに設計されており、Aruba 3400とAruba 3600は、中/大企業または高密度オフィス向けに設計されています。Aruba 3000シリーズは、既存の有線ネットワークの運用に支障をきたすことなくオーバーレイとして配備できます。Call Admission Control (CAC)、音声アウェアRF管理、および厳格な無線QoSなどの拡張VoWLAN (Voice over Wireless LAN) 機能を使用すれば、Aruba 3000シリーズは、モバイルVoIP機能を実現できます。Aruba 3000シリーズは、ArubaOSにより管理されます。



さらに、Aruba 3000シリーズを、ユーザーセントリックなセキュリティ・ゲートウェイとして配備すれば、有線ユーザーと無線ユーザーを認証し、ロールベースのアクセス管理ポリシーを実施し、危険なエンドポイントを隔離して企業ネットワークへのアクセスを制御できます。内蔵のキャプティブ・ポータル・サーバーと拡張ネットワーク・サービスにより、簡単かつ安全にゲスト・ユーザーをサポートできます。Aruba 3000シリーズは、統合サイト間VPN、NAT機能、スプリット・トンネリング、およびステートフル・ファイアウォールを使用すれば、追加のVPN/ファイアウォール・デバイスを必要とせずに、セキュアなネットワーク環境を構築できます。既存の企業VPNへシームレスな統合を実現するために、サイト間VPNサポートは、どの主要VPNコンセントラータにも統合できます。

コントローラーの性能と容量 (Aruba 3200/Aruba 3400/Aruba 3600)

キャンパスAP数	最大32/64/128
リモートAP数	最大128/256/512
ユーザー数	最大512/1,024/2,048
MACアドレス数	最大64,000
VLAN IPインターフェース数	128
Gigabit Ethernetポート数 (RJ-45またはSFP)	4
アクティブなファイアウォール・セッション数	最大128,000
同時IPsecトンネル数	最大512/1,024/2,048
ファイアウォールスループット	3/4/4 Gbps
暗号化スループット (3DES、AES-CBC256)	1.6/4/8 Gbps
暗号化スループット (AES-CCM)	0.8/2/4 Gbps

無線LANセキュリティ機能および制御機能

- 802.11iセキュリティ (WPA認証WPA2およびWPA)
- 802.1Xユーザーおよびマシン認証
- EAP-PEAP、EAP-TLS、EAP-TTLSのサポート
- 集中型AES-CCM、TKIP、およびWEP暗号化
- 高速ローミング・アプリケーション向け802.11i PMKキャッシング
- 認証サーバーの拡張性と耐障害性向けEAPオフロード
- スタンドアロンAP対応ステートフル802.1X認証
- 複数のWLAN運用向けMACアドレス、SSID、およびロケーション・ベースの認証に対応したMulti-SSIDのサポート
- SSIDベースのRADIUSサーバー選択
- IPsecまたはGREを利用したセキュアなAP制御と管理
- CAPWAP互換およびアップグレード可能
- リモートAP向け分散型WLANモード
- 集中型および分散型WLANのサポート

アイデンティティ・ベースのセキュリティ機能

- 有線および無線ユーザー認証
- キャプティブ・ポータル、802.1X、およびMACアドレス認証
- 強力なネットワーク・アイデンティティ作成のためのユーザー名、IPアドレス、MACアドレス、および暗号化キー
- 偽装を防ぐためのパケット単位のID確認
- エンドポイント・ポスチャ・アセスメント、隔離と改善
- Microsoft NAP、Cisco NAC、Symantec SSEのサポート
- RADIUSおよびLDAPベースの認証サーバーのサポート
- 認証サーバー・フェイルオーバー保護のための内部ユーザー・データベース

- 過剰特権をなくすためのロールベースのアクセス制御
- ステートフルなパケット検査と堅牢なポリシーの適用
- 使用監査に対応したユーザー単位のセッション・アカウンティング
- Aruba GuestConnect™によるWebベースのゲスト登録
- ゲスト・アクセスに対応した構成可能なAUP (利用制限規制)
- 外部キャプティブ・ポータル統合向けXMLベースAPI
- 有線LAN認証と暗号化に対応したxSecオプション (802.1X認証、256ビットAES-CBC暗号化)

コンバージェンス機能

- 集中型デバイスに対応した単一SSIDでの音声およびデータ
- Voice Flow Classification™を使用したフローベースのQoS
- SIP、Spectralink SVP、Cisco SCCP、およびVocera ALG
- 無線QoSに対応した厳格なプライオリティ・キューイング
- 802.11eのサポート - WMM、U-APSD、およびT-SPEC
- 802.11eを介したネットワーク不正使用を防ぐためのQoSポリシー
- ネットワークQoSのためのDiffservマーキングと802.1pのサポート
- オンフックおよびオフフックVoIPクライアントの検出
- VFCを使用したVoIPコール・アドミッション制御 (Call Admission Control: CAC)
- モバイルVoIPコール対応の通話予約しきい値
- 音声品質を確保するための音声アウェアRF管理
- モバイル音声品質を確保するための高速ローミングのサポート
- SIPアーリーメディアと呼び出し音生成 (RFC 3960)
- ユーザー単位およびロール単位の速度制限 (帯域制御)

Adaptive radio management™ (ARM) 機能

- 管理APのチャンネルおよび出力の自動設定
- 同時エア・モニタ・サービスおよびエンド・ユーザー・サービス
- 動的なRF条件に基づくカバレッジの自己回復
- キャパシティーの最適化に対応した高密度配備
- ユーザー数に基づくAPロード・バランス
- 帯域幅の利用率に基づくAPロード・バランス
- カバレッジ・ホールとRF干渉の検出
- レーダー検出と回避に対応した802.11hのサポート
- アクティブRFIDタグ対応自動位置検出
- RFIDアプリケーションに対応した内蔵XMLベース・ロケーションAPI

Aruba 3000 Multi-Service Controllerシリーズ

無線不正アクセス防止機能

- WLANインフラストラクチャとの統合
- 同時または専用エアア・モニタ機能
- 不正AP検出および内蔵ロケーション機能による視覚化
- 不正、干渉、および有効APの分類
- 無線および有線での不正APの無効化
- アドホックWLANネットワーク検出と封じ込め
- Windowsクライアント・ブリッジングおよび無線ブリッジ検出
- APおよびステーションに対するDoS攻撃保護
- 設定間違えのスタンドアロンAPの検出と封じ込め
- サードパーティAPの性能モニタとトラブルシューティング
- 新たなWLAN攻撃に対応した柔軟な攻撃署名の作成
- EAPハンドシェイクとシーケンス番号の分析
- 有効APのなりすまし保護
- フレームあふれ、偽装AP、およびAirjack攻撃の検出
- ASLEAP、Deauthブロードキャスト、NULLプローブ応答の検出
- Netstumblerベースのネットワーク・プローブの検出

ステートフル・ファイアウォール機能

- ユーザーIDまたはポートと関連付けられたステートフル・パケット検査
- ロケーションおよび時間帯別アウェア・ポリシーの定義
- WLANファイアウォール対応802.11ステーション・アウェアネス
- 無線ポリシーの適用およびステーション・ブラックリスト
- フォレンジック分析に対応したセッション・ミラーリングおよびパケット単位のログ
- 使用監査用詳細なファイアウォール・トラフィック・ログ
- ICSA企業ファイアウォール4.1準拠
- SIP、SCCP、RTSP、Vocera、FTP、TFTP、PPTP対応アプリケーション層ゲートウェイ (Application Layer Gateway: ALG) のサポート
- ソースおよび宛先Network Address Translation (NAT)
- 高性能な専用フロー処理ハードウェア
- TCP、ICMP、DoS攻撃の検出および保護
- ゲスト・トラフィック用GREトンネルへのポリシーベースの転送
- インライン・アンチウイルス、アンチスパム、およびコンテンツ・フィルタリング・アプリケーション向けサードパーティ・セキュリティの統合に対応した外部サービス・インターフェース
- 外部サービスのヘルス・チェックとロード・バランシング

VPNサーバーの機能

- 支社配備に対応したサイト間VPNのサポート
- サードパーティVPNサーバーとのサイト間相互運用性
- WLANへの容易な統合に対応したVPNサーバー・エミュレーション
- Windows VPNクライアント対応L2TP/IPsec VPN終端
- サードパーティのクライアント対応XAUTH/IPsec VPN終端
- レガシーVPNの統合に対応したPPTP VPN終端
- VPN認証向けRADIUSおよびLDAPサーバーのサポート
- PAP、CHAP、MS-CHAP、およびMS-CHAPv2認証
- DES、3DES、AES、MPPEのハードウェア暗号化
- L2 VPNに対応したセキュアなポイントツーポイントxSecトンネル

ネットワーク機能と拡張サービス

- 無線および有線のL2およびL3スイッチ
- 容易でスケラブルなネットワーク設計に対応したVLANプール
- シームレスなL2ローミングに対応したVLANモビリティ
- L3ローミングに対応したプロキシ・モバイルIPおよびプロキシDHCP
- 内蔵DHCPサーバーとDHCPリレー
- VRRPベースのN+1コントローラー冗長性 (L2)
- APプロビジョニングベースのN+1コントローラー冗長性 (L3)
- 集中型セキュリティ対応有線アクセス・コンセントレータ・モード
- リンク冗長性に対応したEtherChannelのサポート
- 802.1dスパンニング・ツリー・プロトコル (Spanning Tree Protocol : STP)
- 802.1Q VLANタグ

コントローラー・ベースの管理機能

- RF計画とAP配備ツールキット
- 集中型APプロビジョニングとイメージ管理
- RFヒートマップによるライブ・カバレッジの視覚化
- モニタのための詳細統計情報の視覚化
- RFトラブルシューティング用リモート・パケット・キャプチャ
- EtherealおよびAiropeekアナライザとの互換性
- マルチコントローラー構成管理
- ロケーションの視覚化とデバイスの追跡
- システム全体にわたるイベント収集およびレポート

コントローラーの管理機能

- HTTPSによるWebベースのユーザー・インターフェース・アクセス
- 容易なコントローラーの設定に対応したクイックスタート・スクリーン
- SSH、Telnet、およびコンソール・ポートを使用したCLIアクセス
- 制限付き管理アクセスに対応したロール・ベースのアクセス・コントロール
- RADIUS、LDAP、またはInternal DBを介した認証アクセス
- コントローラーのモニタリングに対応したSNMPv3およびSNMPv2のサポート
- 標準MIBとプライベート・エンタープライズMIB
- syslogイベント通知による詳細メッセージ・ログ

コントローラーの電力仕様

消費電力

- Aruba 3200 : 最大35 W
- Aruba 3400 : 最大45 W
- Aruba 3600 : 最大60 W

電源仕様 (AC入力要件)

Aruba 3200 :

- AC入力電圧 : 90~264 V、ユニバーサル入力
- AC入力電流 : 1.5 A
- AC入力周波数 : 47~63 Hz

Aruba 3400/Aruba 3600 :

- AC入力電圧 : 90~264 V、ユニバーサル入力
- AC入力電流 : 2.2 A
- AC入力周波数 : 47~63 Hz

動作仕様と寸法

動作温度 : 0° ~ 40° C

保管温度 : 10° ~ 70° C

湿度 (結露なし) : 5~95%

高さ : 1.75" (44 mm)

幅 : 13.8" (351 mm)

奥行き : 11.7" (297 mm)

重量

Aruba 3200 : 7.1 lbs/3.2 kgs (箱から出した状態)

Aruba 3400/Aruba 3600 : 7.4 lbs/3.4 kgs (箱から出した状態)

規制と安全規定の遵守

FCC part 15 Class A CE

カナダ産業省Class A

VCCI Class A (日本)

EN 55022 Class A (CISPR 22 Class A)、EN 61000-3、

EN 61000-4-2、EN 61000-4-3、EN 61000-4-4、

EN 61000-4-5、EN 61000-4-6、EN 61000-4-8、

EN 61000-4-11、EN 55024、AS/NZS 3548

UL 60950、EN60950

CAN/CSA 22.2 #60950

CE mark、cTUVus、GS、CB、C-tick、Anatel、NOM、MIC、IQC



© 2009 Aruba Networks, Inc. All rights reserved. Aruba Networksは、Aruba Networks, Inc.の商標です。その他の商標または登録商標は各社の所有物です。仕様については、予告なく変更されることがあります。

2009.04.1000.v2 kcc

■ 開発元

アルバネットワークス株式会社

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-4-1 日本地所ブルックスビル6階

TEL.03-3265-4900 (代表) FAX.03-3265-4901

http://www.arubanetworks.co.jp

■ お問い合わせ